

平安



36

新たな活力、知恵ある奉仕

● 国際協会会長スローガン
We Serve

● 335-C 地区ガバナー・スローガン
世界にあまねく愛の手を

● 335-C 地区アクティビティ・スローガン
すばらしい地域社会を明日の世に

● 京都平安ライオンズクラブ会長スローガン
新たな活力 知恵ある奉仕



ご 挨拶

私達が愛する京都平安ライオンズクラブも35周年という輝ける節目を迎え意義ある周年行事がもたれた事は未だ記憶に新しい事と思います。

35年間という長い年月は、人間でいえば当時の青年は既に人生経験豊かな老境に達した事になりますが、私達は此の間、先人達が築いて来られた素晴らしいクラブ活動の歴史と其の数々の御功績に対し深甚より敬意を表する次第であります。

昨年度には不幸にも阪神大震災という未曾有の激震が関西を襲い深い爪痕を残しました。

又世相に於いても政界の激動、経済の沈滞、加えて尋常ならざる人為的社会病理的不安が拡がり、正に「世紀末乱世」かとも思える騒然とした年でありました。

ただそうした中でもライオンズムの灯は消える事なく、数々の素晴らしい奉仕活動は社会を照らし続けて来たのであります。

21世紀迄残すところ5年、我がクラブも21世紀には丁度40周年を迎える事になります。私達は今年度を次なる世紀、40周年へのアプローチと捉え、希望ある将来、明るい未来へ向かっての第一歩として大きく前進して行き度いと考えて居ります。

元より我がクラブにはそれ丈のパワーは潜在していると信じて居ります。35年の伝統ある歩みを継承し、其の上に立脚して若さ溢れる力を結集し、より良きクラブを築いて行き度いと願って居ります。歴史は古くともクラブ活動の老化は許されないのです。21世紀に向かって身心共に若更えって行く事が必要です。其処には必ず新しい知恵とパワーが芽吹いてくる筈です。

新年度のスローガンは「新たな活力、知恵ある奉仕」とさせて頂きました。

私達は伝統あるクラブの三役に選ばれました重責を痛感して居る処であります。どうかメンバー各位の友情溢れるご指導とご支援ご協力を賜わりますよう御願い致します。

会 長 森 辰 男

幹 事 西 川 満

会 計 烏 居 四 朗

1995～1996年度

◎ 役員・理事

会長	L森 辰 男	会計	L鳥 居 四 朗	理事(一年)	L松 井 昭
前会長	L有 馬 弘 毅	副会計	L西 村 治	◇	L三 木 茂 治
第一副会長	L河 野 光 雄	ライオンテーマ	L松 島 広 治	◇	L荒 井 貢 郎
第二副会長	L竹 村 敏 郎	副◇	L松 田 太 蔵	◇(会員委員長)	L川 人 一 郎
第三副会長	L黒 山 博 三	テールツイスター	L植 村 一 太 郎	理事(二年)	L馬 淵 武 一
幹 事	L西 川 満	副◇	L仲 村 勝 彦	◇	L北 園 文 英
副 幹 事	L矢 口 雅 彦	理事(一年)	L山 本 正 太 郎	◇	L齋 木 真

◎ 委員会編成表

運営委員会	委員長	副委員長	委 員	担当理事	担当副会長
出 席	岩 佐	平 野	岩田 矢野	松 井	河 野
会 則	岡本(調)	熊 谷	大塚(正) 富田 吉田 柴田(正)	◇	◇
財 務	大河内	平 井	小堀 西村 岡本(幹)	馬 淵	◇
会員・指導力育成	川 人	井 上	石井	川 人	◇
計 画	宇 津	元 木	小山 渡辺 山田 松田(太) 大塚(正) 仲村 伊藤 井本 小谷 野村 高田 橋本 坂下岡 吉国 井辻 進藤	山 本	竹 村
広 報	三 浦	平 松	浅井 矢口 中川 小椋	荒 川	◇

事業委員会	委員長	副委員長	委 員	担当理事	担当副会長
Y E・国際協調	鍵 谷	吉 本	田村 河合(調) 鈴木	齋 木	黒 山
教 育	采 野	八 木	河合(調) 柴田(調) 吉川	◇	◇
市民環境保全	堀 口	徳 田	山口 坂口 西川(幹) 小島	三 木	◇
社 会 福 祉	川 勝	川 合	鍵村 福田 西脇 植村 松島	◇	◇
献 血	今 西	松田(幹)	藪田 朽木 新谷 溝淵	北 園	◇
保健業害教育	大 藤	多 田	石谷 堀井 前田	◇	◇
視 聴 力 保 護	守 口	岸 本	金田 中村 有馬 榎	◇	◇

◎ 会計監査

石井 輝雄

◎ 特別委員会

事業資金獲得委員長：竹村 敏郎
 三大行事迎接委員長：有馬 弘毅
 婦 人 部 会 長：有馬 弘毅
 ◇ 副部長：荒川 貢

◎ 奨学基金運営委員会

委 員 長：有馬 弘毅
 信託管理人：坂口 弘
 常任運営委員：大塚(正) 熊谷 馬淵 石井
 運 営 委 員：荒川 石谷 岡本(調) 岸本
 推 進 委 員：森 西川(調) 鳥居 黒山 采野

◎ 留学生奨学基金運営委員会

委 員 長：坂口 弘
 常任運営委員：吉田 小堀 井上 岩田

労力アクティビティ

1. 7月3日 成分献血L1名	1時間		
2. 8月4日	〃 L1名	1時間	
3. 9月25日 第1回街頭献血実施。於、中央市場 受付等お手伝い。 L5名×6時間=30時間 L3名×4時間=12時間 L1名×2時間=2時間 L3名×5時間=15時間 L2名×3時間=6時間 L3名×1時間=3時間			計54時間
4. 9月4日 成分献血L1名	1時間		
5. 10月8日 世界ライオンズ奉仕デーとして、京都府 立植物園こども文庫「きのこの家」清掃・整備 L36名×2時間			計68時間
6. 10月13日 高齢化社会への対応のため老人福祉施設 特別養護老人ホーム「原谷・こぶしの里」訪問・交 流 手作りの労力奉仕活動を実施。L33名×5時間			72時間
7. 10月16日 335-C地区主催第12回京都・滋賀・奈良 地区アイバンクシンポジウム&啓蒙パレードに参 加。 於、シルクホール L10名×3時間			165時間
8. 10月17日 「あけぼの会共同作業所」支援のため、 いもほりアクティビティを実施。 於、京北観光農園 L18名×7時間			30時間
9. 11月3日 335-C地区平成7年度麻薬・覚せい剤禍 撲滅運動京都大会パレード並びに街頭啓発に参加。 L12名×3時間			126時間
10. 11月29日 成分献血 L1名	1時間		36時間
11. 12月9日 第27回知的障害児者施設学習発表会開催。 於、京都会館第二ホール L61名×4時間			244時間
12. 12月20日 成分献血 L1名	1時間		
13. 1月30日	〃 L1名	1時間	
14. 2月7日 第2回街頭献血実施。於、中央市場 受付等お手伝い。 L3名×6時間 L2名×3時間			
15. 2月8日 駅前武田病院にて献血実施。 受付等お手伝い。 L1名×3時間			3時間
16. 2月15日 成分献血 L2名			2時間
17. 2月15日 医仁会武田総合病院にて献血実施。 受付お手伝い。L1名×3時間			3時間
18. 3月10日 「'96京都シティーハーフマラソン」に 通行路整理等の協力。 L25名×3時間			75時間
19. 4月11日 「公益信託京都平安ライオンズクラブ奨 学基金」平成8年度奨学金給付生認定状授与式を京 都国際ホテルに於いて開催。 L14名×2時間			28時間
20. 4月19日 成分献血 L1名			1時間
21. 4月20日 献血Ver'96キャンペーン時代の扉を開 けるのは登録者一をKBSホールに於いて開催。 L11名×6時間 L37名×4時間 LL3名×4時間			計226時間
22. 5月2日 梅小路公園「平安の森」植樹式・記念石 碑除幕式開催。L30名×2時間			60時間
			合計1,199時間

献 血 報 告

1. 7月3日 献血ルーム・四条に於いて実施。
受付数73名 採血数59名 不適格数14名
採血量 @200ml×1名=200ml
 @400ml×13名=5,200ml
計 5,400ml
成分献血 @600ml×45名=27,000ml
2. 8月7日 献血ルーム・四条に於いて実施。
受付数105名 採血数97名 不適格数8名
採血量 @200ml×11名=2,200ml
 @400ml×20名=8,000ml
計 10,200ml
成分献血 @600ml×66名=39,600ml
3. 9月4日 献血ルーム・四条に於いて実施。
受付数102名 採血数93名 不適格数9名
採血量 @200ml×6名=1,200ml
 @400ml×32名=12,800ml
計 14,000ml
成分献血 @600ml×55名=33,000ml
4. 9月25日 第1回街頭献血を中央市場駐車場に於いて実施。
受付数205名 採血数176名 不適格数29名
採血量 @200ml×47名=9,400ml
 @400ml×129名=51,600ml
計 61,000ml
5. 10月2日 献血ルーム・四条に於いて実施。
受付数91名 採血数82名 不適格数9名
採血量 @200ml×10名=2,000ml
 @400ml×21名=8,400ml
計 10,400ml
成分献血 @600ml×51名=30,600ml
6. 11月6日 献血ルーム・四条に於いて実施。
受付数116名 採血数101名 不適格数15名
採血量 @200ml×12名=2,400ml
 @400ml×13名=5,200ml
計 7,600ml
成分献血 @600ml×76名=45,600ml
7. 12月4日 献血ルーム・四条に於いて実施。
受付数78名 採血数72名 不適格数6名
採血量 @200ml×4名=800ml
 @400ml×17名=6,800ml
計 7,600ml
成分献血 @600ml×51名=30,600ml
8. 1月29日 献血ルーム・四条に於いて実施。
受付数103名 採血数93名 不適格数10名
採血量 @200ml×7名=1,400ml
 @400ml×34名=13,600ml
計 15,000ml
成分献血 @600ml×52名=31,200ml
9. 1月18日、29日 献血ルーム・四条に於いて実施。
採血量 @400ml×2名=800ml
10. 2月5日 献血ルーム・四条に於いて実施。
受付数78名 採血数72名 不適格数6名
採血量 @200ml×7名=1,400ml
 @400ml×14名=5,600ml
計 7,000ml
成分献血 @600ml×51名=30,600ml
11. 2月7日 第2回街頭献血を中央市場駐車場に於いて実施。
受付数202名 採血数181名 不適格数21名
採血量 @200ml×45名=9,000ml
 @400ml×136名=54,400ml
計 63,400ml
12. 2月8日 駅前武田病院に於いて実施。
受付数70名 採血数61名 不適格数9名
採血量 @200ml×28名=5,600ml
 @400ml×33名=13,200ml
計 18,800ml
13. 2月15日 医仁会武田総合病院に於いて実施。
受付数64名 採血数52名 不適格数12名
採血量 @200ml×23名=4,600ml
 @400ml×29名=11,600ml
計 16,200ml
14. 2月2日、7日、8日、13日 献血ルーム・四条に於いて実施。
採血量 @200ml×2名=400ml
 @400ml×6名=2,400ml
計 2,800ml
15. 3月4日 献血ルーム・四条に於いて実施。
受付数89名 採血数78名 不適格数11名
採血量 @200ml×10名=2,000ml
 @400ml×18名=7,200ml
計 9,200ml
成分献血 @600ml×50名=30,000ml
16. 3月17日 献血ルーム・四条に於いて実施。
採血量 @200ml×1名=200ml

17. 3月24日 献血ルーム・四条に於いて実施。
採血量 @400ml×1名=400ml
18. 4月3日 献血ルーム・四条に於いて実施。
採血量 @200ml×1名=200ml
19. 4月10日 献血ルーム・四条に於いて実施。
採血量 @200ml×1名=200ml
20. 4月14日 献血ルーム・四条に於いて実施。
採血量 @400ml×3名=1,200ml
21. 4月30日 献血ルーム・四条に於いて実施。
受付数108名 採血数90名 不適格数18名
採血量 @200ml×10名=2,000ml
@400ml×22名=8,800ml
計 10,800ml
22. 5月6日 献血ルーム・四条に於いて実施。
受付数157名 採血数136名 不適格数21名
採血量 @200ml×4名=800ml
@400ml×44名=17,600ml
計 18,400ml
- 成分献血 @600ml×88名=52,800ml

23. 5月30日 献血ルーム・四条に於いて実施。
受付数90名 採血数80名 不適格数10名
採血量 @200ml×10名=2,000ml
@400ml×26名=10,400ml
計 12,400ml
- 成分献血 @600ml×44名=26,400ml
24. 5月31日 献血ルーム・四条に於いて実施。
採血量 @400ml×1名=400ml
25. 6月3日 献血ルーム・四条に於いて実施。
受付数93名 採血数73名 不適格数20名
採血量 @200ml×6名=1,200ml
@400ml×15名=6,000ml
計 7,200ml
- 成分献血 @600ml×52名=31,200ml

合計 @200ml×246名= 49,200ml
@400ml×629名=251,600ml
合計 300,800ml

(但、成分献血は別記にて加算)

成分献血報告 (於 献血ルーム・四条)

7月3日 45名 27,000ml	8日 6名 3,600ml
10日 1名 600ml	9日 3名 1,800ml
8月4日 3名 1,800ml	12日 1名 600ml
7日 66名 39,600ml	14日 1名 600ml
8日 1名 600ml	25日 1名 600ml
9月4日 55名 33,000ml	3月4日 50名 30,000ml
10月2日 51名 30,600ml	5日 1名 600ml
13日 1名 600ml	6日 1名 600ml
25日 1名 600ml	19日 2名 1,200ml
11月6日 76名 45,600ml	4月9日 1名 600ml
29日 1名 600ml	11日 1名 600ml
12月4日 51名 30,600ml	19日 1名 600ml
5日 1名 600ml	28日 2名 1,200ml
18日 1名 600ml	30日 58名 34,800ml
20日 1名 600ml	5月6日 88名 52,800ml
27日 1名 600ml	12日 1名 600ml
1月7日 1名 600ml	29日 2名 1,200ml
17日 1名 600ml	30日 44名 26,400ml
29日 52名 31,200ml	6月3日 52名 31,200ml
30日 1名 600ml	11日 1名 600ml
2月2日 1名 600ml	
5日 51名 30,600ml	

合計780名

468,000ml

◎ LCIF \$1,000個人寄付メルビン・ジョーンズ・フェロー賞

L小堀嘉一	(¥105×\$1,000)	1回目	¥ 105,000
L柴田正次郎	(¥110×\$1,000)	2回目	¥ 110,000
L河野光雄	〃	〃	¥ 110,000
L矢口雅彦	〃	〃	¥ 110,000
L松島広治	〃	〃	¥ 110,000
L森辰男	〃	1回目	¥ 110,000
L竹村敏郎	〃	〃	¥ 110,000
L黒山博三	〃	〃	¥ 110,000
L西川満	〃	〃	¥ 110,000
L鳥居四朗	〃	〃	¥ 110,000
L西村治	〃	〃	¥ 110,000
L平野愛二	(¥108×\$1,000)	〃	¥ 108,000
12名			合計 ¥ 1,313,000

◎ 事業資金獲得報告 (収益金)

1. 11月第二例会・事業資金獲得例会開催 (11月16日)	収益金	¥ 1,350,848
2. 大丸京都店よりのリベート代 (6月末日迄)	〃	¥ 98,255
3. 3R1Zゾーン親善チャリティーゴルフ大会剰余金分配金	〃	¥ 65,035
4. 愛のテレフォン・カード集計分		¥ 37,290
合計		¥ 1,551,428

公益信託・京都平安ライオンズクラブ奨学金事業報告

1. 平成7年度高校生奨学生20名に対し7月～3月迄奨学金給付 @10,000×9ヶ月×20名	¥ 1,800,000
2. 平成8年度高校生奨学生7名に対し4月～6月迄奨学金給付 @10,000×3ヶ月×7名	¥ 210,000
合計 ¥ 2,010,000	
奨学基金累計 ¥ 50,000,000	

京都平安ライオンズクラブ奨学生給付生（平成8年度）

氏名	生年月日	学校名
木 いづみ (女)	S 53. 11. 29	京都府立鴨沂高等学校
伊豆 都 (女)	S 53. 5. 30	京都市立西京商業高等学校
小柳 文彦 (男)	S 53. 11. 2	京都府立朱雀高等学校
阪井 結花 (女)	S 53. 5. 30	京都府立鳥羽高等学校
西山 奈緒子 (女)	S 53. 4. 19	京都府立山城高等学校
平野 久美子 (女)	S 53. 6. 10	京都府立盲学校
佐多 加代子 (女)	S 53. 5. 16	京都府立聾学校

平成8年度奨学生認定状授与式



京都平安ライオンズクラブ外国人留学生奨学生

[1995. 4 ~ 1996. 3 の奨学金給付生]



金 弘 己 (韓国)
京都大学工学部大学院博士課程
(建築工学専攻)



李 寧 (中国)
京都工芸繊維大学工学部大学院博士課程
(情報・生産システム科学専攻)

[1996. 4 ~ 1997. 3 の奨学金給付生]



ワラパー・タンティストーン (タイ)
京都精華大学大学院
東南アジア研究センター研究生



タン・チ・ケイ (マレーシア)
立命館大学経営学部経営学科

◎ アクティビティ



○梅小路公園「平安の森」植樹式と記念石碑の
除幕式 (H 8. 5. 2)



○こども文庫「きのこの家」整備清掃
(H 7. 10. 8)



○中央市場での街頭献血活動 (H 7. 9. 25)



○老人福祉施設「原谷・こぶしの里」訪問・交流
(H 7. 10. 13)



○「あけぼの会」支援いも堀ACT
(H 7. 10. 17)



○第27回知的障害児者施設学習発表会
(H 7. 12. 9)

◎ 献血Ver'96キャンペーン (平成8年4月20日 於 KBSホール)



シェイプUPガールズショー



諸口あきら氏と横山血液センター所長との対談

秋の婦人部会



H7. 11.14大蔵省印刷局彦根工場から竜応山「西明寺」へ



春の婦人部会



H8. 5. 22嵐山嵐亭から西芳寺(苔寺)へ

◎ 新入会員



さか した よし のり
坂下 義 紀

昭15. 7. 1生
入会 平7. 7. 6
(京都洛中LC平6.7.20入会し転籍)
S P L岡田 功

藤田観光 京都国際ホテル 総支配人 ホテル業
(勤)〒604 中京区堀川通二条城前

☎222-1111代
F A X 231-9381

(白)〒606 左京区下鴨東塚本町26 藤田良一方

☎492-3897



しん どう ひさ かず
進 藤 久 和

昭38. 12. 22生
入会 平7. 10. 19
S P L森 辰男
L鳥居 四朗

林昭和電工社 専務取締役 電気設備工事業
(勤)〒606 左京区下鴨北野々神町33

☎781-9145
F A X 781-9148

(白) 同上

☎702-0049



おか とし あき
岡 俊 明

昭19. 1. 3生
入会 平7. 11. 2
S P L西川 千大
L森 辰男

サッポロビール(株)京都支社 支社長 総合飲料メーカー
(勤)〒600 下京区四条通東洞院東入京都証券ビル内

☎231-7177
F A X 255-4467

(白)〒603 北区上加茂岩ヶ垣内町1-1-5

☎722-6797



い つじ よし かず
井 辻 喜 和

昭31. 1. 13生
入会 平7. 10. 19
S P L森 辰男
L吉田 仁三(京都桃山LC)

洛北レミコン(株) 取締役 営業部長 生コン製造販売
(勤)〒601-11 左京区静市市原町707

☎711-1301
F A X 721-7657

(白)〒606 左京区岩倉長谷町133

☎712-8666



くに てる あき
吉 国 照 雄

昭19. 11. 13生
入会 平7. 10. 19
S P L矢口 雅彦
L森 辰男

藤田工務(株) 専務取締役 建設業
(勤)〒603 北区衣笠東所ノ内町35

☎462-8881
F A X 461-8216

(白)〒603 北区紫野大徳寺町35-16

☎492-2169



みぞ ぶち けん いち
溝 渕 健 一

昭31. 2. 13生
入会 平7. 12. 9
S P L森 辰男
L平野 愛二

溝渕南科医院 院長 南科医師
(勤)〒603 北区紫野泉堂町28レジデンス浅野1F

☎491-8889
F A X 491-8889

(白)〒603 北区大宮東総門口町28

☎493-0802

◎ 退会者

L鈴木 隆
入会 平成1年8月7日
退会 平成7年7月13日

S P 今西康博
S P 小山芳樹

L井本博幸
入会 平成4年3月3日
退会 平成7年9月30日

S P 吉川松三郎
S P 井上雅博

L伊藤元夫
入会 平成3年10月3日
退会 平成7年10月17日

S P 吉川松三郎
S P 井上雅博

L藪田市蔵
入会 昭和55年3月6日
退会 平成7年9月30日

S P 藤田一男

L堀井高史
入会 平成1年10月5日
退会 平成8年4月18日

S P 三木茂治
S P 山本正太郎

L守口清俊
入会 昭和47年12月7日
退会 平成8年6月30日

S P 田丸道夫

L河合晃司
入会 昭和63年3月17日
退会 平成8年3月14日

S P 吉川松三郎
S P 中村洋平

◎ ライオンズクラブ国際協会335-C地区

第42回年次大会に於いて受賞

1995~1996年度

努力クラブ賞

・一人一本植樹運動達成クラブ

◎ ホームクラブ例会皆出席者

1995年7月~1996年6月迄

L宇津 隆	L斎木 真	L西川 満
L岡本喜久穂	L坂口 弘	L橋本 博
L川合 嘉彦	L徳田 文男	L平野 愛二
L熊谷 治	L鳥居 四朗	L平井 芳人
L黒山 博三	L中村 洋平	L森 辰男
L小島 暢	L仲村 勝彦	

◎ ゴルフ同好会 キャプテン/L柴田正次郎 幹事/L仲村勝彦、L高田佳明

平成7年7月19日	比良ゴルフ倶楽部	優勝者	L鍵谷恭三
平成7年9月13日	日野ゴルフ倶楽部	優勝者	L榎哲朗
平成7年10月23日	京都ゴルフ倶楽部上賀茂コース (ゾーン親善チャリティゴルフ大会)	優勝者	L守口清俊
		優勝	京都洛北LC
平成7年11月17日	蒲生ゴルフクラブ	優勝者	L元木茂
平成7年12月6日	ベニーカントリー倶楽部	優勝者	L荒川貢
平成8年3月19日	東城陽ゴルフクラブ	優勝者	L鍵谷恭三
平成8年4月9日 ~10日	大分EFRゴルフクラブ	優勝者	L L斎木暁子
平成8年5月24日	近江カントリークラブ	優勝者	L川勝敏廣
平成8年6月26日	琵琶湖カントリー倶楽部	優勝者	L川勝敏廣

◎ うづき会 会長/L熊谷治 常任幹事/L守口清俊

平成7年7月27日	京都ゴルフ倶楽部上賀茂コース	優勝者	L岩田正
平成7年9月28日	々	優勝者	L小山常芳(京都橋LC)
平成7年11月22日	々	優勝者	L堀口治
平成8年1月25日	々	優勝者	L宇津隆
平成8年3月28日	々	優勝者	L榎哲朗
平成8年5月23日	々	優勝者	L吉田一男

◎ ボウリング同好会 世話役/L黒山博三、L元木茂

平成7年7月17日		優勝者	L L西川のぶ子
平成7年8月8日		優勝者	L吉田一男
平成7年9月19日		優勝者	L J岡本由紀子
平成7年10月17日		優勝者	L榎哲朗
平成7年11月22日		優勝者	L L野村政子
平成7年12月19日		優勝者	L吉国照雄
		上半期取切戦会長杯優勝者	L中川久男
平成8年1月16日		優勝者	L吉川哲朗
平成8年2月20日		優勝者	L元木茂
平成8年3月14日		優勝者	L新谷敏彦
平成8年4月16日		優勝者	L新谷敏彦
平成8年5月21日		優勝者	L新谷敏彦
平成8年6月18日		優勝者	L新谷敏彦

◎ 文化同好会 会長/L矢野和一 幹事/L岡本喜久穂、L矢口雅彦

- 平成7年10月26日～27日（秋の一泊旅行）
大山の秋、美しい紅葉を訪ねる。足立美術館で美術、庭園観賞後、皆生温泉泊。
翌日は東条湖畔の「燕趙園」を見学した。
参加者27名
- 平成7年3月13日（大相撲三月大阪場所観戦）
荒れる春場所、4日目の三月大阪場所へ多勢が参加。到着後早速桝席で、酒を酌み交わしながら、賑やかに観戦した。
参加者41名
- 平成8年6月18日（民俗学博物館、サッポロビール工場見学）
大阪吹田の民俗学博物館を見学し、L岡のお世話で正午にサッポロビール大阪工場（茨木市）にて、ビールで昼食、工場見学、試飲会など楽しいひとときを過ごした。
参加者32名

◎ サッポロ龍盛会 会長/L西川千大
常任幹事/L柴田正次郎、L近藤正昭（宇治LC）、（L伊藤元夫）L岡俊明

	(世 話 役)	(場 所)	(参加人数)
第371回	平成7年7月25日 L森、西川(幹)	鮎鶴	54名
第372回	平成7年8月18日 京都南LC L福井総介、L松原道夫	京新山	39名
第373回	平成7年9月20日 京都崇明LC福地区ガバナー L広瀬来三 会長 L川村篤三郎、L山口豊	高台寺 土井	80名
第374回	平成7年10月24日 宇治LC会長 L森敬夫、L西村元、 L近藤正昭	ル・ビストロ・シセイドー	43名
第375回	平成7年11月28日 京都ロイヤルLC L津田茂、L河村幸男、 L川田真也	円山 左阿弥	60名
第376回	平成7年12月26日 常任 L西川(幹)、L柴田(正)、 L近藤(宇治LC)、L岡	ニューミュンヘン大使館	37名
第377回	平成8年1月26日 常任 L西川(幹)、L柴田(正)、 L近藤(宇治LC)、L岡	ちもと	47名
第378回	平成8年2月27日 常任 L西川(幹)、L柴田(正)、 L近藤(宇治LC)、L岡	ニューミュンヘン大使館	43名
第379回	平成8年3月26日 常任 L西川(幹)、L柴田(正)、 L近藤(宇治LC)、L岡	札幌 かに家 京都店	37名
第380回	平成8年4月23日 京都南LC L福井総介、L松原道夫、 L野一色清兵衛、L鷺尾正二	ブルボン	48名
第381回	平成8年5月28日 「地区ガバナーエレクト広瀬来三 激励会」 京都崇明LC会長 L川村篤三郎、 幹事 L辻井邦夫	京都国際ホテル	126名
第382回	平成8年6月25日 常任 L西川(幹)、L柴田(正)、 L近藤(宇治LC)、L岡	木乃婦	29名

第857回
7月第1例会
第36期初例会

雨に煙る青葉のもと、第857回新年度の第一例会は、地区委員柴田正次郎氏以下多数のご来賓を迎えて賑やかに開催された。茲に吾等の森会長率いる新しい執行部が発足したのである。「未曾有の大災害や最近のいろいろな社会不安の多い世の中ではあるが、私達は新しいスローガンの下、明るく元気に活動して奉仕の輪を広げて行きましょう」と云う森新会長の挨拶のあと、続いてご来賓の挨拶、その後新会員L坂下の入会式につづいて何時ものとおりの例会行事があったが、最後のテーブルツイスターの登場では金屏風の前、メンバーでありまた専門家植村一太郎さん親娘の演ずる越後獅子のお囃子は、さすがに初例会らしい雰囲気を盛り上げるのに充分であった。



第858回
7月第2例会
通常例会

韓国ソウルでのライオンズ国際大会参加のため、初例会に来られなかったリジョン・チェアマン、ゾーン・チェアマン、スポンサークラブ京都LCの会長、幹事をご来賓としてお迎えして、初例会のような雰囲気で開催。まず、先ごろ逝去された京都平安LC結成時の京都LCエクステンション委員長L西村英太郎のご冥福を祈っての黙祷につづいて、森会長、ご来賓三氏のご挨拶、地区委員への委嘱状伝達、前会長L有馬の国際大会出席報告が相ついで行われた。期待のTT登場では、L植村が浴衣姿で着物の着付のコツをユーモアを交えて判り易く解説、更に前年度三役の表彰など盛り沢山のプログラムの例会だった。さて、閉会のゴングがなぜか二回連打？。



第859回
8月第1例会
早朝例会

お早ようございます。……交わす挨拶も爽やかな早朝例会。午前7時30分開会のゴング、「君が代」斉唱、続いて、テープ伴奏による「ライオンズクラブの歌」、「京都平安ライオンズクラブの歌」を高らかに斉唱、何故か、伴奏に歌声が合わず苦笑。L森会長より挨拶、気軽な話の輪から友愛が生まれ、楽しく和やかな例会になるようにとの指針、更に、LCIFへの意識高揚をメンバー全員に訴えられました。続いて1994-95年度のメルビン・ジョーンズ・フェロー賞贈呈があり、L石井、L坂口、L有馬、L荒川、L石谷、L齋木、L鈴木に対し会長より贈呈されました。35期収支報告をL西川(千)がされました。L坂下義紀より新入会員スピーチがありました。そこで、テールツイスター登場、L仲村が「朝の指体操」メンバー全員でチャレンジ、どうも夜と調子が違うようでした。「愛のことは」発表の後ゴング。そこで国際ホテル自慢のビュッフェ形式の朝食、和、洋両刀使いで、早朝よりの空腹感を一気に解消、楽しく会食をしながら自由解散しました。



第860回
8月第2例会
納涼同伴懇親例会

暦の上では「立秋」連日の猛暑の中「8月第2納涼同伴懇親例会」L70名LL24名総勢94名の出席のもと琵琶湖の辺りロイヤルオークホテルにて盛大に開催されました。ゲストスピーカ安岡孝治氏の琵琶湖の幻想的な写真の話しに続き、四季折々のスライドを見ながらメンバー同様に感動しました。懇親会場に席を移し、計画委員長L宇津の軽快なイングリッシュ的な司会で幕開け、第一副会長L河野光雄の挨拶、L有馬の乾杯の発声で開宴、生バンドで演歌有りジャズありステージ前でそれぞれ思い思いのスタイルで踊るダンス有り、今宵はインターナショナル6ヶ国のコンパニオンを揃え片言身振り手振りで会話の面々、名残尽さない夜、第二副会長L竹村の閉宴の辞で楽しい一時を過ごし、バスにて国際ホテル迄無事帰着。



第861回
9月第1例会
法要例会

人生は萬物流転、光陰まさに矢の如しといえども、振りかえってはるかに比叡の高嶺を仰ぐとき、其処には萬古不易の天地がある。青山白雲長えに青く長えに白しである。L森会長の云われる如く、亡き人のうわさ話をすることが一番供養になると考えるお人もあれば、わいわい飲み喰いでさわぐ事こそ生前賑やかだった故人の供養になると云う輩もあり、正に人さまごまである。急に秋らしくなった円通寺に於いて、5年振りに開かれた法要例会は、ご遺族と多数のメンバーが出席して厳肅に行われた。席上L坂口の故人を偲ぶスピーチとYE留学生の帰国報告、TT扮する俄が通路のご詠歌の後、お斎となり、亡き先輩の思い出や、榎卸しに和やかなひと時をすごし、12時20分頃散会した。



第862回
9月第2例会
ガバナー公式訪問例会

9月第二例会は伊藤誠一ガバナーをはじめ地区役員を迎えての例会でした。伊藤ガバナーは就任以来各クラブを公式訪問され、当クラブへの訪問は50番目になるとのことでした。今後335-C地区の残り65クラブを公式訪問されるとのこと、お役目大変ご苦労さまです。伊藤ガバナーはガバナーズローガン、アクティビティスローガンを紹介されライオンズクラブの奉仕活動の益々の強化を図るようにとご挨拶され、当クラブに対し記念のバナーを贈呈されました。例会ではご長寿メンバーにお祝いの品が贈られ、ご出席の皆さんから大きな拍手で、その長寿をお祝いされました。



第863回
10月第1例会
留学生を迎える国際交流例会

10月第一例会は、金弘己、率鉄お二人の留学生を迎えて奨学金の贈呈が行われました。日を迫って日本語がお上手になられている様子、両君の御健康、増々の御努力を祈ります。又、335-C地区LCIF副委員長L岡村がお見えになり、一名でも多くのMJFへの御協力をお願いされました。会食の後、L岩田の国際交流例会にフサワシイ「メンバースピーチ」もあり、盛り沢山の内容でした。



第864回
10月第2例会
結成36周年記念同伴例会

結成36周年を記念する例会で、新メンバー3名の入会式が行われた。若いフレッシュライオンを迎え、会員平均年齢もぐっと若返った由、ご活躍を期待いたします。つづいて、国際協会より、在籍35年のL吉田、L矢野はじめ13名のメンバーに長年に亘る在籍を記念してモナーク・シェブロン賞が贈られました。記念講演は、ロサンゼルス・カウンティ美術館日本館々長ロバート・シンガー氏が「日本美術史と文化」と題して、同館の建物、所藏品等のスライドを映写しながら、流暢な日本語で講演。改めて日本の伝統美のすばらしさを再認識させられました。同伴懇親会は、L河野の挨拶、L有馬の乾杯で開宴、国際ホテル自慢のフルコースのフランス料理、「シュルプール」と「923」(くにみ)の演奏と歌、そして宴たけなわの頃には、「のど」に自信のL、LLの熱唱の数々と、楽しい一時を過ぎ、和気あいあいの内に閉会。



第865回

11月第1例会
通常例会

前例会で新しいライオンが誕生しました。伊藤元夫氏の後任として赴任されてきたL岡の入会がメンバー各位より盛大な拍手で歓迎されました。あけはの会共同作業所事務局長野地様がイモ掘りアクティビティのお礼のご挨拶に参られました。心に障害を持つ方は偏見や差別の下に淋しさや孤独に苦しむことも多いとのこと、イモ掘りなどを通じて健常者と交流し、憩いの場を持つことは大変な喜びだそうです。平安LCのアクティビティが皆さんに非常に歓迎されているとのこと、メンバーにとっても大変嬉しいことだと重めます。副TT仲村は外車販売につきものの、コワイお客さんとのやりとりをユーモアたっぷりにお話してくれました。L仲村「オカラダ」大事にして下さい……。



第866回

11月第2例会
オークション・バザール例会

吉例のバザール・オークション例会、午前10:00よりバザール開始。メンバー各店の品物に目効きしながらの、メンバー及び家族・同伴者のお買い物。今年は、元メンバーの萩田様自ら我が平安ライオンズのために出店ご協力を戴きました。午後12:15開会のゴング森会長のご挨拶、TT登場に続き、事業資金獲得委員長L竹村敏郎のお礼のご挨拶、閉会ゴングの後本日のメインイベントのオークション開始、TTの掛け声でセリがスタート、今年は例年になくお酒の提供がやや少なめでしたが、そこは我が平安ライオンズの友情と寛容の精神で和やかに完売。又L河合誓徳より干支の置物、L北園文英、L岸本宣美より入札品のご提供を戴きました。定刻、メンバー及び関係各位のご協力にて無事終了致しました。



第867回
12月第1例会
第27回知的障害児者施設学習発表会

12月第一例会は、岡崎の平安神宮会館に於いて開催されました。森会長のクラブメンバー近況報告によると、L松井のご退院も近く、喜ばしいかぎりです。又、L川人が黄綬褒章を受章されたとの事、おめでとうございます。続いてL溝渕の入会式が行なわれました。今後のご活躍をお祈りします。午後からは、京都会館に場所を移し、消防音楽隊の演奏を始め、学習発表会が予定通り挙行されました。諸役の皆様、ご苦労様でした。



第868回
12月第2例会
歳忘れ家族同伴懇親例会

12月第二例会は1995年を締めくくる「歳忘れ家族同伴懇親例会」でした。L森会長はご挨拶で、前半におけるメンバー各位のご活躍に感謝され、来るべき後半にもメンバーの更なるご協力を要請されました。例会にはお元気になられたL松井も久々にお顔をお見せになりました。TT、L仲村がクリスマスに合わせて童話を朗読されましたが、正直言って……。懇親会は二条の間へ移って華やかに開催されました。参会者は何とメンバー、ご家族合わせて200名を越える賑やかさでした。ブライアン・ホルズさんが達者な日本語でユーモラスなお喋りとショーを見せてくれ、瞬く間に楽しい夜は更けてゆきました。



第869回

1月第1例会
新春例会

修祓、神楽舞、1月1日の歌、獅子の祝舞と年々お正月気分の薄れ行く昨今、久しぶりに正月気分を満喫した1996年々頭の第一例会のひと時でありました。メンバーの皆様には去年と異り本当に明るく穏やかな1年である事を祈ると共に、スピーチされたニューメンバーの活躍を期待致します。



第870回

1月第2例会
健康・アイバンク・献血登録啓蒙例会

健康・アイバンク・献血登録啓蒙例会と銘打って開催の1月第二例会。まず例会に先だって、午前10時半より実施の検診には、22名の会員が受診、血圧測定、採血、心電図などの検査を受けた。例会では、会長挨拶につづいて、L多田制作の「すこやか川柳」や「健康+(-)調」などをもとに、これからの長寿時代をいかに身体と心の健康を保って、イキて行くべきかを、ユーモアたっぷりの軽妙な語り口で解説され、メンバー一同、笑いとともに健康について認識を新たにしました。つづいて、会計L鳥居より上半期の会計報告、LTL松島よりクラブ在庫品報告が行われた。



第871回
2月第1例会
元地区ガバナーを讃える例会

2月第一例会は元地区ガバナーを讃える例会でした。我がクラブの偉大な元地区ガバナーL北川敏夫、L近藤与吉、L大塚正雄に一同感謝を捧げました。L吉田一男が元ガバナーお三方のお人柄やその功績を大変楽しくユーモラスにご紹介してくださいました。続いて新会員のL進藤久和、L岡俊明が瀟刺と入会のご挨拶をされ、会員各位はご両人の今後のご活躍に期待を込めて盛大な拍手を送りました。



第872回
2月第2例会
会員懇親例会

2月第二例会は、会員懇親例会でした。会場を京都駅前の京都タワーホテルに移し、駅ビル建築進行中の現場を横目に「君が代」斉唱で始まりました。会長挨拶に続いて新会員L清河健一が入会挨拶をされました。今後のご活躍を願い盛大な拍手を送りました。そこでテールツイスター登場。いつものユーモラスで楽しい話題、今回は「精力保持」をテーマにされました。一同なるほど……。続いて献血委員長L今西より献血報告があり、「愛のことば」発表で閉会のゴング。その後、京都女子大学助教授小田淑子様より「イスラームを考える」演題で講演をいただきました。そろそろ「おなか」のすいたところで、チャイニーズディッシュズ懇親会、楽しいひと時を過ごしました。



第873回

3月第1例会
次期役員・理事指名例会

3月第一例会は、会場を国際ホテルに戻し、定刻に開会。「アイバンク愛の光基金」への目録贈呈に続き12名のライオンが、メルビン・ジョーンズ・フェロー賞を授与されました。益々のご活躍を祈念いたします。又、森会長より、次期役員・理事候補が発表されました。



第874回

3月第2例会
次期役員・理事選挙例会

定刻開会のゴング、会長挨拶に続き、1996-97年度次期役員・理事発表。緊張気味にメインに整列。メンバー各位から激励の拍手を受け、次期会長L河野より決意表明とメンバー各位に対しご協力をお願い致したいとのご挨拶。
3月13日京都新聞記事「キラリ光」感謝状・L平野愛二に会長L森辰男よりプレゼント、さずが我が京都平安LC「ライオン」像のお手本ではないでしょうか。



第875回
4月第1例会
国際交流例会

4月第一例会は、平成8年度外国人奨学生お二人を迎えての国際交流例会。森会長の挨拶につづいて、「京都平安ライオンズクラブ外国人留学生奨学基金」平成8年度前期分奨学金が、タイ出身のワラバー・タンティスントーンさんと、マレーシア出身のタン・チ・ケイさんに贈呈された。そしてお2人から、なかなか流暢な日本語でお礼の挨拶があった。今後ますますのご研鑽を祈ります。また、委員長報告で、献血啓蒙推進特別委員長L黒山より、4月20日の献血キャンペーン(於：KBSホール)が成功するよう、全会員のご協力をお願いする旨、強い要請があった。



第876回
4月第2例会
通常例会

テレビ等で「題名のない音楽会」と云うのがありますが今回は久しぶりにテーマのない例会でした。会長から「今日は」と雑談を交えて挨拶があればメンバー同志「花冷で寒いですね」と談笑して、淡々として別れる。それでよいではないですか。お互い永い年月、月2回お会いするのは、その度ごとに毎回新しいテーマや楽しい企画を持って云うのは無理です。パレスチナやユーゴそれにドイツやフランスでさえ東西から流入する難民との間に民衆の摩擦が生じ暴動の火種になろうとしているのに比し、我々の無事で平和な生活を感謝すべきです。「無事即貴人」結構やないですか。公衆の中での若い人達のイチャツキを会長がスピーチの中でボヤかれるのをメンバーがニヤニヤしながら聴き入っている、平和な京都平安ライオンズの楽しいよい例会でした。



第877回
5月第1例会
通常例会

二条城の新緑が一段と美しくなったゴールデンウィーク谷間の通常例会、予想以上に多くのメンバー出席。そして、ピジター3名をお迎えして閉会のゴング。今回はピンチヒッターの若い女性のエレクトーン演奏者を迎え力強くライオンズクラブの歌、京都平安ライオンズクラブの歌をそれぞれ3番まで斉唱。会長より4月20日に開催されました「献血Ver'96キャンペーン」報告があり、「効果的で意義深いことであった。」と挨拶がありました。次にテールツイスター植村登場、一年間に亘る「くるわ」のお話最終編。いつもながらの楽しいお話し、いろいろなネタ探しに大変だったことと存じます。ありがとうございました。特にテーマのないゆったりとした例会で、楽しく食事を楽しみながらの時間でした。例会終了後、梅小路公園「平安の森」植樹式のご案内がありそれぞれ移動しました。



第878回
5月第2例会
世界の平和を祈る例会

1945年8月15日、日本が無条件降伏した時から丸々50年、半世紀を過ぎています。世代、年齢が異なったライオン各自に、それぞれ違った戦時中あるいは戦後の辛い、悲しい、苦しい「思い出」があらうかと思ひます。宇治ライオンズの北村寿英様より当時の貴重な映像をご紹介いただくと共にお話をお聞かせいただき改めて万感の思いを新たにされた方も多かったと思ひます。未だ世界中で争いは絶えません。少なくとも日本は丸々50年、半世紀の間平和が続いてきました。この平和が永遠に続くよう、これからも国民ひとり、ひとりの努力が求められるところだと思ひます。祈・平和!



第879回

6月第1例会
CN36周年記念同伴例会

CN36周年記念例会は、国際協会(335-C)スポンサークラブ・ブラザークラブ・友好クラブより多数のご来賓を迎え、盛大にとり行なわれました。記念講演として、ジェフ・バーグランド氏に日米文化の差異についてお聞きしました。ユーモアがあってアツという間の1時間でした。続いて懇談会に移り、L植村の舞・L山本の小唄・L松田(泰)の詩吟と平安の芸術性を披露、石川県の郷土芸能である御陣乗太鼓にて幕となりました。今後も各ライオンの相互の理解を深め、今日のようなCNを来年も催せることを願います。



第880回

6月第2例会
今年度最終引継例会

1995~1996年度最終例会は第36代会長L森の3連打のゴングにて開会。記念日のお祝いに続いてホーム例会皆出席者が表彰されました。今期は17名その方が該当されたとのこと、感服。会食後、現・次期役員引き継ぎ式が行なわれ、合わせて財務委員会より予算案・計画委員会より上半期の行事予定が発表され閉会。諸役員の皆様、一年間どうもご苦勞さまでした。



御 礼



昨年3月指名例会で自他共に認める名幹事L荒川を引きつがせて頂きました。伝統ある平安LCの幹事と云う大変な役目を何の取り得もない私ごときの人間が果たしてつとまるものか、連日眠れぬ夜が続きました。幸いにして人格識見共大変優秀なL矢口をパートナーにして頂き、お互い二人三脚で懸命に努めて参りました。良識豊かな各委員長を始め、委員メンバー皆様方の友情あふれる御支援を頂き、又私の最も敬愛するL森辰男会長の下に、つつがなく過ごさせて頂きました事は無上の喜びであり、私の人生で二度とない貴重な体験をさせて頂きました。有難うございました。

今、ここに御役目を終らせて頂く時になり改めてメンバー皆様方に心より御礼申し上げ、平安LC永遠の発展を祈ります。 謝々

前35期会長L有馬弘毅の後任として不肖この私が36代目の会長としてこの1年を勤めさせて頂きました。私にとっては大変光栄な一年でありました。これひとえにクラブメンバーの皆様方、特に役員理事及び先輩ライオンの一方ならぬご支援、そして何よりもまして温かい友情に支えられたおかげと深く御礼申し上げる次第であります。

私はこの伝統あるクラブのモットーであります「絆は固くおおらかに」を基本理念に「新たな活力、知恵ある奉仕」をスローガンに掲げさせて頂き、35年の輝ける歴史の上にさらに新しいクラブの潜在活力を引き出す事、そして生きた奉仕活動が実る事を念じながら運営にあたって参りました。しかしながら結果は最初のイメージほどの成果もなく、すべてが平凡のうちにおわってしまいました。まったく私の力不足の事と反省をこめてこの一年を振り返っているところでございます。

今後はライオンズクラブのメンバーの一人として我がクラブのさらなる隆盛を願い、素晴らしい友情を大切に、残された人生をおくっていきたいと考えております。

どうかメンバー各位には今後とも、変わらぬご指導、ご鞭撻をいただきますよう重ねてお願い申しあげ、御礼とご挨拶にさせていただきます。

クラブに入会して、12年目になりますが、今までクラブのお金の流れには無頓着でしたが、この一年の間、実際に会計にたずさわって見て、全く何も知らなかった事を、思い知らされました。本当に良い勉強が出来たと思っております。

他のクラブの会計の方々と、お話する機会があって色々とお聞きしましたが、大体に於いて会計の仕事のほとんどは、事務局まかせで小切手に判を押す程度ですとの事でしたが、その点平安LCは小切手を発行し、仕分けをして台帳に記入し、月次決算を組みその総てが、会計の責任にてなされる事になって居ますので、貴重な体験であったと、喜んで居ります。此処のところ不況から抜けられない、私達中小企業はエンドレスの商いに懸命の努力をしていますが、この1ヶ年の間の経験を何らかの形で仕事に反映出来たらな、と思っている次第で御座います。

第36代 京都平安ライオンズクラブ
会長 森 辰男

幹事 西川 満

会計 鳥居 四朗



ライオンズクラブ国際協会 335-C地区組織表

1995-1996年

ガバナー
伊藤誠一(京都鴨川)

キャビネット

幹事	副幹事	副会	事務局長	次長
山内康正 京都鴨川	内田清一 京都鴨川	鈴木敏雄 京都鴨川	鈴木英夫 京都鴨川	高橋俊雄 京都鴨川
小野俊一 京都鴨川	橋本四朗 京都鴨川	河村敏夫 京都鴨川	吉田治弘 京都鴨川	坪井達二 京都鴨川

副地区ガバナー
広瀬泉三
京都紫明

元元ガバナー理事
福井正憲
山城

元元ガバナー理事
坂口正一
大和高田

前名ガバナー議長
藤原 實
京都洛陽

名譽顧問
田辺哲郎
京都洛陽

名譽顧問
清水三郎
京都洛陽

名譽顧問
伊豆野藤治郎
京都鴨川

名譽顧問
大塚正雄
京都平安

名譽顧問
加納庄平
京都東

名譽顧問
清以彌之助
京都西

名譽顧問
中村正作
京都市

名譽顧問
田中弘
京都橋本

名譽顧問
森脇博
京都山

名譽顧問
細川俊二
京都山

名譽顧問
小倉治雄
京都山

名譽顧問
堀本達也
京都山

名譽顧問
岡本邦彦
京都山

名譽顧問
同本邦彦
京都山

名譽顧問
年次大会
麻生孝由紀
京都鴨川

名譽顧問
委員
万本昭彦
京都鴨川

名譽顧問
委員
中塚富保
京都洛陽

名譽顧問
委員
寺田匠造
京都橋本

名譽顧問
委員
田口信夫
京都鴨川

名譽顧問
委員
堀谷求身
京都鴨川

名譽顧問
委員
神谷幸男
京都御空

名譽顧問
委員
堀原 洋
京都洛陽

名譽顧問
委員
田中敏雄
京都鴨川

名譽顧問
委員
大八木實康
京都鴨川

名譽顧問
委員
谷 剛行
京都鴨川

名譽顧問
委員
天野嘉一郎
京都鴨川

名譽顧問
委員
川上 徹
京都鴨川

名譽顧問
委員
後谷一成
京都鴨川

会計検査	1R.RC	2R.RC	3R.RC	4R.RC	5R.RC	6R.RC	7R.RC	8R.RC	9R.RC	年次大会
宮崎弘夫 (京都)	辻本敏夫 (京都南)	藤田英綱 (京都南)	植 貞男 (京都西)	高城利治 (山城)	坪倉隆士 (丹波中央)	夏原太市 (京田)	坪田啓治郎 (能登川)	南元文夫 (大和杉山)	垣内正義 (高市)	会長 藤原孝由紀 (京都鴨川)
橋本文雄 (京都鴨川)	12.ZC 松村孝洋 (京都京高)	12.ZC 井本昭之助 (北桑田)	12.ZC 北波 仁 (京都北)	12.ZC 山口信康 (京都山)	12.ZC 大内正夫 (福知山)	12.ZC 高橋清和郎 (大津北郡)	12.ZC 岡 正 (松江八幡)	12.ZC 今西特晃 (坂井)	12.ZC 野村善昭 (北桑田)	副会長 田口信夫 (京都鴨川)
	22.ZC 柴田 隼 (京都東)	22.ZC 奥田竹治郎 (京都東)	22.ZC 木村正二郎 (京都西)	22.ZC 渡部 明 (京西)	22.ZC 足立武正 (舞鶴)	22.ZC 西井一雄 (草津)	22.ZC 石川隆男 (長浜)	22.ZC 松村忠男 (康城)	22.ZC 羽新肇晴 (十津川)	事務局長 田中敏雄 (京都鴨川)
	32.ZC 武田新造 (京都桂)	32.ZC 吉賀 弘 (京都洛中)	32.ZC 山仲俊夫 (京都山)	32.ZC 加藤重年 (京都東)						副事務局長 谷 剛行 (京都鴨川)
										事務局長 大八木實康 (京都鴨川)
										副事務局長 天野嘉一郎 (京都鴨川)
										事務局長 川上 徹 (京都鴨川)
										事務局長 後谷一成 (京都鴨川)

指導力育成	Y	E	L	C	I	F	P	R	会長・EXT	精進所教育	ライオンズ	海	振興	民間	国際	血	長寿	社会	会	財	財	視力ファースト	青少年指導	
委員	委員	委員	委員	委員	委員	委員	委員	委員	委員	委員	委員	委員	委員	委員	委員	委員	委員	委員	委員	委員	委員	委員	委員	
藤城美治 (京都山)	岡田勉二 (京都京高)	小橋健雄 (京都鴨川)	平岡裕善 (京都東)	中原周治 (八日市)	秋山 隆 (福原)	中田敏八郎 (京都山)	平岡秀一 (山城)	中島 善一 (京都鴨川)	内田幸夫 (京都紫明)	才村 隆 (康城)	高橋 隆 (京高)	西村清治 (京都洛陽)	松本實一 (高市)	広井義雄 (彦根)	野田高彦 (京都山)	高橋 隆夫 (康城)								
副委員長 吉村真之 (京都南)	副委員長 小山儀一 (京都北)	副委員長 山科善雄 (京都)	副委員長 堀野幸雄 (京都京高)	副委員長 川井 博 (大津)	副委員長 石西隆徳 (福知山)	副委員長 藤 敏 (京都山)	副委員長 持 記市 (山城)	副委員長 松下孝晃 (京都乙訓)	副委員長 米田勝七郎 (京田)	副委員長 橋本幸次 (京都洛陽)	副委員長 上田裕晃 (京田)	副委員長 中尾秀樹 (康城)	副委員長 坂谷晴幸 (京都京高)	副委員長 森田 隆 (京都山)	副委員長 森田 隆 (京都山)	副委員長 八本一男 (康城)	副委員長 渡辺昭夫 (京高)	副委員長 船内達夫 (京田)						
副委員長 堀野秀雄 (京都洛北)	副委員長 辻 謙太郎 (京都東)	副委員長 岡村虎夫 (京都東)	副委員長 兒玉保次 (京田)	副委員長 北村寿美 (宇治)	副委員長 早 實英次 (京都山)	副委員長 藤田 治 (京都山)	副委員長 藤田 治 (京都山)	副委員長 藤田 治 (京都山)	副委員長 藤田 治 (京都山)	副委員長 藤田 治 (京都山)	副委員長 藤田 治 (京都山)	副委員長 藤田 治 (京都山)	副委員長 藤田 治 (京都山)	副委員長 藤田 治 (京都山)	副委員長 藤田 治 (京都山)	副委員長 藤田 治 (京都山)	副委員長 藤田 治 (京都山)	副委員長 藤田 治 (京都山)	副委員長 藤田 治 (京都山)	副委員長 藤田 治 (京都山)	副委員長 藤田 治 (京都山)	副委員長 藤田 治 (京都山)	副委員長 藤田 治 (京都山)	
副委員長 奥野憲司 (京都北)	副委員長 下坂友治 (京都洛東)	副委員長 中津克己 (康城)	副委員長 酒井 清 (野洲)																					
副委員長 小野中 剛 (京都鴨川)	副委員長 梅村 勲 (京都鴨川)																							

委員	委員	委員
今野英二 (京高)	林 敏之 (京高)	野今山 幸男 (京高)
澤井 隆 (京高)	石橋 紀男 (京高)	大西 勇夫 (京高)
藤原 隆夫 (京高)	藤原 隆夫 (京高)	藤原 隆夫 (京高)
藤原 隆夫 (京高)	藤原 隆夫 (京高)	藤原 隆夫 (京高)
藤原 隆夫 (京高)	藤原 隆夫 (京高)	藤原 隆夫 (京高)

RC	1	2	3	4	5	6	7	8	9
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
京都	京高	京田	京西	京南	京東	京北	京中	京山	京鴨
京都	京高	京田	京西	京南	京東	京北	京中	京山	京鴨
京都	京高	京田	京西	京南	京東	京北	京中	京山	京鴨

平安のキズナは固くおおらかに

広報委員長 三浦正毅

◇ 副委員長 平松壽夫

◇ 委員 浅井良昭

◇ ◇ 矢口雅彦

◇ ◇ 中川久男

◇ ◇ 小椋修三郎